

記者発表(資料配布)				
月/日 (曜日)	担当課	電話	発表者 (担当課長名)	その他 配布先
6/3 (月)	兵庫県立大学神戸防災キャンパス 経営部総務学務課	078-891-7376 (直通)	減災復興政策研究科長 永野 康行 (総務学務課長 下山 義裕)	大阪科学・大学記者クラブ、 兵庫県政記者クラブ

**兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科**  
**令和6年度ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～の実施**

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科は、阪神・淡路大震災等の教訓を踏まえ、減災復興学の究明を目指した「災害科学」「減災コミュニケーション」「減災復興ガバナンス」の3つの領域からなる教育研究を推進しています。

この度実施する「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」とは、大学や研究機関で「科研費」(KAKENHI)により行われている最先端の研究成果に、中学生、高校生の皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。

内容は下記のとおりとなっておりますが、参加には事前申し込みが必要です。定員が限られていますので、参加を希望する方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

記

**1 タイトル**

地震に強い建物を模型とシミュレーションで体験しよう！

**2 日時**

令和6年8月6日(火) AM10:00～PM5:00 (9:40～10:00受付)

**3 場所**

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 大教室  
(所在地：神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館4階)

**4 プログラム**

このプログラムでは、参加者の皆さんと一緒に模型を作ったり、シミュレーションを通して、地震に強い建物について楽しく学習します。詳細は、<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>をご参照ください。

10:00～10:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)

10:15～10:35 講義「地震に耐える建築」

10:35～10:45 休憩(10分間)

10:45～12:00 体験型学習「建物の揺れを観察しよう」

12:00～13:00 昼食・休憩(大教室)

13:00～14:30 実習①模型作成「強い骨組みを模型で作ってみよう」

14:30～14:40 休憩(10分間)

14:40～16:10 実習②「壁量計算にチャレンジしてみよう！」

16:10～16:30 クッキータイム・ディスカッション(全員)

16:30～17:00 修了式(アンケート記入・未来博士号授与)

17:00 終了・解散

**5 定員**

15名 ※先着順(申込締切日：令和6年6月28日(金))

**6 申込み**

申込みはこちら <https://www.jsps.go.jp/hirameki/> ※準備でき次第、更新されます。

**7 問い合わせ先(事務局)**

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科(神戸防災キャンパス)

電話：078-891-7376(直通)

メール：gensai@ofc.u-hyogo.ac.jp